



発行所
山形新聞社
〒990-8550
山形市旅籠町2-5-12
総合案内 023(622)5271
読者センター 023(622)5666
(平日9時30分～17時30分)
(c)山形新聞社2017

2017年
6月26日
〈月曜日〉

速電
報報
版子



特別号外

■やまがた
ニュースオンライン
yamagata-np.jp

■携帯・スマホ
yamagata-np.jp
/mobile/



詳しくは山形新聞を
ご覧ください。

藤井四段新記録 29連勝



将棋の竜王戦決勝トーナメントで増田康宏四段を破り、公式戦の新記録となる29連勝を達成した藤井聡太四段
26日夜、東京都渋谷区の将棋会館

14歳棋士 30年ぶり偉業

将棋の最年少棋士、藤井聡太四段（14）は26日、東京都渋谷区の将棋会館で指された竜王戦決勝トーナメントで増田康宏四段（19）を破り、公式戦の新記録となる29連勝を達成した。1987年に神谷広志八段（56）が樹立した28連勝を30年ぶりに塗り替えた。

28連勝は将棋界で「不滅」の大記録とされてきた。快進撃を続け、社会現象にもなった中学生棋士が、プロデビューからわずか半年余りで前人未到の偉業を成し遂げた。

藤井四段は愛知県瀬戸市在住の中学3年生。杉本昌隆七段（48）に弟子入りし、2012年、プロ棋士を養成する奨励会に6級で入会した。

昨年10月、史上最年少の14歳2カ月でプロ入り。現役最高齢記録を持つ加藤一二三・九段（77）が持っていた14歳7カ月の最年少記録を62年ぶりに塗り替えた。

今年21日、実力者の澤田真吾六段（25）を破って28連勝し、歴代最多記録に並んでいた。

購読・試読のお申し込みは▶
フリーダイヤル 0120-81-8040